山 行 報 告 書

報告書作成	2013年8月15日

山名［山域］	常念山脈（燕岳・大天井岳・常念岳）	目的と方法	槍ヶ岳の展望
登山期間	2013年8月9日～12日	山行形態	テント泊縦走
参加人数	4人		

【行動記録】　==：車　--：歩き　++：公共交通機関　TS：テントサイトor宿泊施設　（到着時刻、出発時刻）

8月9日（金）晴れ

岡崎IC(21:20)==1:00==恵那峡SA(22:20)==1:00==辰野PA(23:20)==0:40==安曇野IC(0:00)==0:30==穂高駅駐車場(0:30)TS1

8月10日（土）晴れ　夕食時14℃

穂高駅駐車場(3:30,4:40)++0:50++中房温泉(5:30,5:50)--4:10--合戦小屋(10:00,10:20)--1:40--燕山荘(12:00,13:10)--0:35--燕岳(13:45)--0:15--北燕岳(14:00)--1:00--燕山荘(15:00)TS1

8月11日（日）快晴　19℃

燕山荘(4:00,5:30)--3:45--大天荘(9:15)--0:10--大天井岳(9:25,9:35)--0:10--大天荘(9:45,10:45)--3:15--常念小屋（テント場）(14:00)TS1

8月12日（月）快晴　20℃

常念小屋（テント場）(3:30,4:50)--1:40--常念岳(6:30,7:00)--1:00--常念小屋（テント場）(8:00,8:45)--0:45--最終水場(9:30)--1:15--笠原(10:45)--1:00--大滝(11:45)--1:15--一の沢(13:00)++1:15++穂高駅駐車場(14:15,15:30)==22:45==豊科温泉(14:15)==2:15==松本IC(16:30)==3:20==岡崎IC(19:50)==0:10==自宅(20:00)解散

【日誌】*8/9（金）前夜発で0時過ぎには穂高駅駐車場（無料）到着、テントを張り3時間ほど仮眠。

*8/10（土）*始発のバスで中房温泉へ、6時前に到着。お盆休み初日と言うこともあり中房温泉はすでに登山客で溢れかえっていた。トイレも20人くらいの行列。燕岳へのコースは噂通りの人気っぷりで団体ツアーや学生の合同合宿の集団などで大渋滞…所要時間：合戦小屋まで4時間。それでも合戦小屋名物のスイカ（1切れ800円）は外せません。メンバーの体調なども考慮しつつ結局燕山荘まで6時間かかり、初日の目標大天井は2日目に持ち越し蝶ヶ岳は断、全工程を立直す。お昼過ぎに着いた燕山荘のテント場は満員で雪渓横にテントを設営し食材を雪の中へ。体力の有り余っているU君と燕岳→北燕岳へ登頂し記念撮影。Iさん料理長の回鍋肉で夕食。美味しい！

*8/11（日）*3時半起床朝テントから見る朝陽と有明山のコラボは最高に素晴らしかった。燕山荘から大天井へ出発。前日よりも快晴、立山・水晶岳・槍ヶ岳・穂高連峰が素晴らしく見える。大天井への稜線が綺麗に続き、壮大な山々の絶景、足元にはコマクサ群落、歩くたびに近づく槍ヶ岳。どこをみても絶景、感動しながら大天荘に到着。10分程で大天井岳山頂。勇大な槍ヶ岳と穂高に感動。大天荘で早めのランチ（10時開店・トン汁セット900円）※トイレ改修工事のためヘリが4度程飛び交う。そのため午前中はテントを張れないとのこと。（10月中旬バイオトイレ完成予定）常念への稜線歩きは日が高くなり太陽と紫外線がジリジリ。稜線の西側は涼しいが東側は風がなく暑い！順調に常念小屋へ到着。槍ヶ岳へ沈む夕日を見ながらの夕食は最高の思い出になりました。

*8/12（月）*3時半星空に感動、朝陽と雲海を見に常念岳へ。常念山頂から360℃の光景は想像を遥かに超える絶景で、目の前に穂高・槍が聳え立ち立山・浅間山・南アルプスも御嶽山もくっきり見えました。Sさんも百名山登頂でき感激。帰路の一の沢へ下る沢沿いのコースは水場が豊富。4日間お風呂に入れなかったので冷たい沢の湧き水で頭を洗ってから下山しました。下界は灼熱で驚きました。

■雲上の世界の昼は20℃以下で朝、夕は10～15℃くらい

■テン場代：燕山荘500円・常念小屋600円　■水：1㍑200円

■タクシー代（一の沢～穂高駅駐車場）：4700円　■豊科温泉400円（4人でも50円割引）

【感想】

全日程、快晴！絶景！感動！まるで雑誌の中の風景を歩いているような感覚でした。

また絶対に来たいコース。今回は蝶が岳～長壁尾根～上高地をカットしてしまいましたが、またいつか燕岳～蝶が岳コースにチャレンジしたいと思いました。本当に素晴らしい体験が出来、お盆休みの最高の思い出ができました。

参加者名	